

#### 第241号

令和4年2月1日(2022年)



- ・議会報告会16名が参加
- ・水稲農家へ支援金給付決定
- ・過疎地域持続的発展計画を定めました
- ・長老湖周辺に新たな遊歩道ができました

17月臨時会

# 令和3年度 報告会並 第 回

3年度の主な事業を報告し、参加者との意見交換会を行い 告会並びに懇談会」を開催し、 令和3年11月10日湯原地区・ その一 部をお知らせします。 令和2年度の決算内容と令和 11日関地区を会場に 「議会報

状況は。 問 地域おこし協力隊の活動

型の協力隊になっている。 は個々の特性を生かした起業 ような活動であったが、近年 当初は 「地域支援隊」の

政負担が心配だ。 いるが、 問 近年、 将来維持管理への 箱物行政に偏って 財

様の指摘をしている。 たことから、 地方創生総合戦略に 箱物事業が多くなってき 議会としても同 ょ

> クラブの併設ができないのか 設計の段階より注視していく。 行い、児童施設の併設を含めて が望ましい。又、放課後児童 建設は人にやさしい木造建築 問 議会として行政視察等も 現在計画している保育所



▲関保育所遊戯室での様子

訪問しているのか。 問 町内の企業を議会として を提出して欲しい。

会を検討している。 特に実施していない 各種団体などとの懇談 が、

年数は。 しているのではないか、 問
各地区の水道管が老朽化 対用

問 されているので、 園設置はできないか。 遊べる場所が必要。新たな公 冬期間、 ダム公園が閉鎖 子供たちの

> る。下水道なども※「スト 損個所修復の対応になって

すでに耐用年数は超え破

クマネジメント計画」

で取

る。 新たな公園設置を提案してい が曖昧である。 放しているが、 町では保育所の園庭を開 議会としても 事故への責任

や議会に補助金増額の請 助金も削減されている。 ているのか。 金が削減されているが承知し 問社会福祉協議会への補助 商工会などの団体への補 町 願 長

問 町でコロナワクチン接種

証明書を発行してくれるのか。 ので持ち帰り確認する。 国も県も統一されていな



組んでいる。

※ストックマネジメント計

考慮し、

優先順位付け、

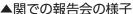
で老朽化の進展状況 画とは、長期的な視

改善を行っていくこと。

施設の点検・調査、

修繕







▲湯原での報告会の様子

#### 令和3年度第1回議会報告会並びに懇談会アンケート調査報告

【アンケート回収率は 100%でした。】

多くの方にご参加いただき誠にありがとうございました。

**参加者数 16名** 関 地区 10名 (内 男性9名・女性1名) 湯原地区 6名 (内 男性5名・女性1名)

**~報告会については省略し、町議会活動についてのアンケート結果のみ掲載しています~** 

#### 行 政 の チェック 機 能

評価できる:8件 評価できない:3名 その他:2件(更に)無回答:3名

#### 行政提言

評価できる:6件 評価できない:4名 その他:3件(更に)無回答:3名

#### 町民との対話

評価できる: 7件 評価できない: 4名 その他: 1件 無回答: 4名

#### 議会の情報公開

評価できる:11件 評価できない:2名 その他:0件 無回答:3名

#### 議会だよりの内容について

読みやすい:**14件** 読みにくい:**0名** その他:**1件** 無回答:**1名** 

#### その他議会報告会や議会全般についてお気づきの点について

資料を多めに欲しい / 参加者が非常に少ない

ご参加いただいた方は60代・70代の方が半数以上を占めておりましたので、次回は若者世代にも関心を持っていただけるよう活動して参ります。また、資料が少ない、報告会の時間が長い等のご意見もいただきましたので今後の議会活動へ反映していきます。

令和3年

# 条例の改正

### 条例の廃止 条例の制定

# 過疎計画の制定

- 般会計補正予算
- 各特別会計補正予算
- 般質問

# 条例の改正 制定

提案理由 特別職の職員で非常勤 のの報酬及び費用弁償に関 する条例の一部改正 のも

正するもの。 定するため、 するため、条例の一部を改非常勤消防団員の報酬を改



▲令和3年6月11日防災訓練の様子

#### 問 処置は。 総務課長

度予算で対応する。 で、それに代わるものを新年 個人からの寄付は禁止なの

の制定 税の課税免除に関する条例 発展の支援に係る固定資産 七ケ宿町過疎地域の持続的

## 提案理由

るもの。 規定するため、 援に関する特別措置法の施行 に伴い、 過疎地域の持続的発展の支 固定資産税の特例を 条例を制定す

#### 問 村上 満 議員

国の方針に沿った改正か。

# 総務課長

提案理由

例の一部改正

全世代対応型の社会保障制

の。 総務省の方針に合わせたも

報酬以外の各班運営に係る 梅津 政志

> 正するもの 施行に伴い、

法等の一部を改正する法律の 度を構築するための健康保険

条例の一部を改

# 七ケ宿町国民健康保険条例

の一部改正

を改正するもの を改定するため、 正に伴う出産育児一時金の額 [提案理由] 健康保険法施行令の一 条例の一部 部改

七ケ宿町国民健康保険税条

(会期:12月8日~10日

### 条例 の廃止 改正

[提案理由] 例の廃止 事業に関する分担金徴収条 山村地域農林漁業特別対策

事業の目的が終了したた 条例を廃止するもの。

## 【提案理由】 徴収条例の廃止 小規模農道補修事業分担金

事業の目的が終了したた 条例を廃止するもの。

# 条例の一部改正 七ケ宿町特定公共賃貸住宅

# 提案理由

の。 貸住宅の譲渡を可能とするた 要件を満たした特定公共賃 条例の一部を改正するも

# 間 五十嵐

るのか。 条件と価格はどのように決め の建設経過年数は。又、譲渡 各地区に合計10棟ある住宅

七ケ宿町過疎地域

持続的発展計画を定めること

# 農林建設課長

超えている。 全ての住宅は建設後20年を

規定により、

過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法第8条の

町の過疎地域持続的発展計画を定めるもの

[提案理由]

条件。価格は不動産鑑定士が 年以上住み続ける事が譲渡の 査定し町長が決定する。 10年以上入居し、今後も5



(滑津)

#### 問 梅津 政志

この計画の優先順位は。

## 町長

理施設などから始めたい。 センターの拡張、 保育所の建て替え、ライス 有害鳥獣処

## 梅津 議員

計画は。 が停滞しないよう集落を保つ 限界集落など、 地域の活動

## 町長

集落にある資源を活用する。 りしていく。生活環境を整え、 要に応じて懇談の場を広げな がら情報収集・伝達をしっか 続しているが、地域の方と必 元気な地域づくりを10年継

# 問

に進めていくべきと考えるが。 の整合性を図りながら、積極的 公共施設等総合管理計画と

## 町長

ر ۲۱ 性をとりながら計画を進めて 方針を作成中のため、整合

# 問 渡部

どのように進めていくのか。 指定管理者制度については

## 町長

きたい。 り、利用者の利便性を図る ては5年間に限らず続けてい 今後も有利になる部分に関し 民間にお願いすることによ

# 令和3年度 7号

第

定

例

# 2, 6 0

### 所と目的は。 問 総務課長

1,809万円

1,590 万円

717 万円 197 万円

468 万円

地を無償譲渡するもの。 内に住宅を建設すればその土 場所は瀬見原地区で3年以

#### 貸し出しはしていないのか。 問 企業型協力隊への公用車の ふるさと振興課長 梅津 政志 議員

主な歳入

主な歳出

が多いため、 見極めが難しい。 きない。また、 保険の関係で貸し出しは 経費かどうかの 個人での活動 で

### 五十嵐 敏夫 議員

白石市外二町組合出資金

定住促進住宅地用地購入

子育て世帯臨時特別給付金事業

救済処置は。 となっているが、 コロナ禍の為2年連続で中止 問 小学生の宇検村交流事業が 来年以降の

国庫支出金

県支出金

### 五十嵐 敏夫 議員

定住促進住宅用地購入の場

# 教育次長

は来年度当初予算にて計上す る予定。 2学年分の宇検村交流事業

限度額

7200万円に増

額

期

間

4年度 平成30年度から令和 管理運営業務

事

項

ふるさと体験交流館



史の館の工事費用減額の理由 問 横川と滑津公民館と水と歴

# 教育次長

は。

更となったほか、 により減額となった。 全面改修から部分改修に変 工法の変更



▲令和元年度宇検村交流事業の様子

期

間

令和4年度から令和

8年度

事

項

運営業務販わい拠点

わい拠点施設管理

債務

負担行為補

正

限度額

1億5000万円

#### 問 村上 満

る考えは。 化しての債務負担行為に対す 町内の指定管理団体を一体

## 町長

観光開発などは残っている。 ていきたい。 所は統合させていただいたが まちづくり㈱、くらし研究 方向性としては、 本化

# ※債務負担行為ってなあに?

契約等で発生する債務の負担をあらかじ め設定することだよ。後の年度の債務約 束を議会の議決で設定するんだ。



# 令和3年

米のみ

の生産者も来年度への

再生産に向けた支援金とした。

会期:11月26日)

問

梅津

政志

3年 11 月26日 に開 か れ た臨時会では、 令和3 年 度

般

た理由は。

来年も同様な

と幅があるが、8千円に決め

県内では2千円から1万円

事態になった時も支援を考え

会計補正予算が審議可決。 令和

1,500 万円追加

800万円追加

#### 【提案理由】

施できない

0)

か。

町長

3回目の

接種は12

月中に実

問

梅

政志

議員

国の方針が示されていない。

ワクチンは確保しているが

第4回定例会

新型コロナウイルス感染拡大の影響などにより米価 下落に対応し、水稲農家に対する支援金を措置するた め補正するもの

債

期

限度額

項 間 務

負

8,500万円

【歳 出】

米価下落に対する再生産支援金 808万7千円 ※水稲作付 10a 当たり、8,000 円を助成するもの。

第

4

臨

時

会

#### るのか。 町長

47戸と2法人になる。自家 いる農家で、該当戸数は、農家 本町で農業共済に加入し 用 Ŧ

問 五十嵐 敏夫 議 昌

るのか。

だが、この先、国や県の支援 価下落支援金を出すとのこと はあるのか伺う。 町としていち早く農家へ米

●令和3年度七ヶ宿町国民健康保険特別会計(第3号)

行

令和4年度から令和6年度

下水道維持管理業務委託

令和3年度七ヶ宿町介護保険特別会計(第2号)

為

補

令和3年度七ヶ宿町公共下水道特別会計

担

米、次年度への対策を行うと 財源にあてるもの。県は、在庫 支援金は国の臨時交付金を

町長

修

問

用米生産者も支援の対象にな 支援農家の該当戸数、 自家



▲今年の稲刈りの様子

町長

想定はしていないが、再び米 た。来年度以降のことは、現在 額の倍額として、8千円に 価下落になれば検討したい。 JA仙南よりの支援要請

#### 産業建設常任委員会所管事務調査の報告(抜粋)

11月5日、ふるさと振興課から日野課長・羽隅主事を説明員 とし調査を行いました。この工事は、不忘平和記念公園より既存 の長老湖周辺散策路に接続させ、南蔵王エリアの観光名所を散策 できるコースが増設されました。増設工事の延長は465 m、高 低差が70.8mと急斜面が多いため急勾配の通路には、階段が 設置されていましたが、滑落防止や手摺等の対策が必要ではない かと強く感じられました。

南蔵王エリア内をすべてつなぐ魅力的な散策路ではありますが 事故防止の観点からも安全対策が必要であることと、散策路内の 標識、案内看板の整備を早急にするべきと感じました。

工事箇所が急斜面であることから、資材の搬入等で苦労された ものと推測されましたが、新たな散策路の完成により更なる滞在 人口・交流人口の増に結び付くことを期待して報告といたします。

> 産業建設常任委員会 委員長 梅津政志



▲産業建設常任委員会所管事務調査(南蔵王エリア観光遊歩道設置事業)







▲総務文教常任委員会所管事務調査(七ヶ宿くらし研究所事業)

#### 総務文教常任委員会所管事務調査の報告(抜粋)

11月18日、ふるさと振興課から黒澤補佐・寺尾主事、七ヶ宿くらし研究所より斎藤所長を説明員とし、七ヶ宿くらし研究所事業について調査を実施しました。くらし研究所では主に、「移住相談・情報提供」「自然体験等の企画運営」「おためし住宅の管理」「無料職業紹介」「七ヶ宿ファンクラブの紹介」などの事業を行っており、平成29年からの相談件数は延べ415件、内17世帯42人が七ヶ宿町に移住しているとのことでした。コロナ禍のため今年からオンラインによる移住定住相談を実施したところ相談件数が増加傾向にあり、町内の求人情報も提供しているとのことでした。

委員からは、空き家バンク登録物件の現状確認の必要性など様々な意見が出されましたが、「少子高齢化対策」や「後継者対策」「空き家対策」など喫緊の課題となっているなかで、移住定住に直接かかわる「七ヶ宿くらし研究所」の役割は重要であることから、より積極的な活動を期待し報告といたします。

総務文教常任委員会 委員長 吉 田 修 『七ヶ宿町くらし研究所事業状況について』

#### 議案の審議結果

【表の見方】 ○: 賛成 ×: 反対 欠: 欠席 早: 早退 議: 議長 退: 退席 除: 除斥 投: 投票 ※議長は採決に加わりません

| 会議名               | 議案番号 | 議案内容  | 議決月日           | 結果       | 議員名 |     |    |    |    |    |       |    |              |
|-------------------|------|---|----------------|----------|-----|-----|----|----|----|----|-------|----|--------------|
|                   |      |   |                |          | 1   | 2   | 3  | 4  | 5  | 6  | 7     | 8  | <b>+</b> 1=1 |
|                   |      |   |                |          | 渡部  | 五十嵐 | 吉田 | 梅津 | 武藏 | 村上 | 今野三喜男 | 管原 | 掲載頁          |
|                   |      |   |                |          | 英幸  | 敏夫  | 修  | 政志 | 重幸 | 満  | 喜男    | 研治 |              |
| 臨第令<br>時43<br>会回年 | 第72号 | 令和3年度七ヶ宿町一般会計補正予算(第6号)                          | 令和3年<br>11月26日 | 原案可決     | 0   | 0   | 0  | 0  | 0  | 0  | 0     | 議  | P 7          |
| 令和3年第4回定例会        | 第73号 | 特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条<br>例の一部改正について       | 令和3年<br>12月10日 | 原案<br>可決 | 0   | 0   | 0  | 0  | ×  | 0  | 0     | 議  | P 4          |
|                   | 第74号 | 七ヶ宿町過疎地域の持続的発展の支援に係る固定資産税の課<br>税免除に関する条例の制定について | "              | "        | 0   | 0   | 0  | 0  | 0  | 0  | 0     | 議  | "            |
|                   | 第75号 | 七ヶ宿町国民健康保険税条例の一部改正について                          | "              | "        | 0   | 0   | 0  | 0  | 0  | 0  | 0     | 議  | "            |
|                   | 第76号 | 七ヶ宿町国民健康保険条例の一部改正について                           | "              | "        | 0   | 0   | 0  | 0  | 0  | 0  | 0     | 議  | "            |
|                   | 第77号 | 山村地域農林漁業特別対策事業に関する分担金徴収条例の廃<br>止について            | "              | "        | 0   | 0   | 0  | 0  | 0  | 0  | 0     | 議  | "            |
|                   | 第78号 | 小規模農道補修事業分担金徴収条例の廃止について                         | "              | "        | 0   | 0   | 0  | 0  | 0  | 0  | 0     | 議  | P 5          |
|                   | 第79号 | 七ヶ宿町特定公共賃貸住宅条例の一部改正について                         | "              | "        | 0   | 0   | 0  | 0  | 0  | 0  | 0     | 議  | "            |
|                   | 第80号 | 七ヶ宿町過疎地域持続的発展計画の制定について                          | "              | "        | 0   | 0   | 0  | 0  | X  | 0  | 0     | 議  | "            |
|                   | 第81号 | 令和3年度七ヶ宿町一般会計補正予算(第7号)                          | "              | "        | 0   | 0   | 0  | 0  | 0  | 0  | 0     | 議  | P 6          |
|                   | 第82号 | 令和3年度七ヶ宿町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)                    | "              | "        | 0   | 0   | 0  | 0  | 0  | 0  | 0     | 議  | P 7          |
|                   | 第83号 | 令和3年度七ヶ宿町公共下水道特別会計補正予算(第2号)                     | "              | "        | 0   | 0   | 0  | 0  | 0  | 0  | 0     | 議  | "            |
|                   | 第84号 | 令和3年度七ヶ宿町介護保険特別会計補正予算(第2号)                      | "              | "        | 0   | 0   | 0  | 0  | 0  | 0  | 0     | 議  | "            |

### 船 問 Ŧ 十嵐 部 夫

が定着してくれることを希望

事業の継続をしていく。



敏夫 議員

五十嵐

ている。 伺う。 助成する「次世代リーダー定 既存の住民の町外転出も続い 住育成金」 町に移住されたが、その反面、 問 果により、 町の移住定住政策の効 月額2万円を3年間 制度の事業評価を 多くの人が

が、 対象となった。定着は難しい 現在まで3人の若者が助成の して、平成30年にスタート 毎年一人でも多くの若者 この事業は町出身学生 等の町内定着を目的と

問

町の活性化と町外流出者減少を目指す政策は

若者が期待する事業と町の魅力づくりを進める

ているのか。 校などでの説明会などを行っ ているのか。 問 この制度の若者への 知方法はどの様に行っ 広報紙のほか学 周

の中で制度の説明をしている。 工会主催の工業、 基本的には広報紙 知らせしているほか、 商業部会等 でお 商

わる助成ができないか。 上のUターン者にもこれに代 問 対象であるが、 この制度は30歳以下が 30 歳以

あらためて何が良いか検討し 30歳以降の制度については、 7 基本的には学業終了後 を想定した制度です。

> 担う更なる人材確保政策は。 るのか。 問 学業終了後の子供たち の転出状況を把握してい 又、これからの町

上に努める。 る事業を展開し 0) ため、 |転出の具体的調査は ていない。 若者の転入に期待す 卒業生定着 町の魅力向 L

策や助成策を望むが如何か。 たと言えるような住宅確保政 民にも、この町に残って良かっ 問 移住者には色々と有利 な制度があるが、既存住

利用してほしい。 渡する制度を設けているので 内に新築をすれば、 見原地区内の町有地に3年以 家の新築には3百万円 0) 助成を行うほか、 無償で譲 瀬

の効果は。 問 、の「くらし応援通勤支援金 町内事業所勤務者 支援政策や町外通勤 への 者

町内事業者等に 用創出や事業拡大等に は、 雇

繋がってい 町民の就労機会の安定確保に 対する支援を行い、 る。 間接的

いる。 が促進されていると判断して 年々増加しているので、 年 度、 月額千円の通勤支援金は 48人の利用者があり 定住 本

きないか。 問 勤支援金」 燃料費高騰による「 の増額は 通 で

討したい。 ないが、今後の動向により検 であって、 あくまでも応援支援 助成金では 金



に

## 問灯

# 灯油価格高騰に対する現金支給の考えは

#### 答

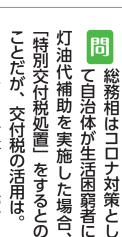
# 制度を見極めながら判断したい

きないか。 世界的原油高騰により 世界的原油高騰により 世界的原油高騰により

断成は現段階では考えてはいいると考える。福祉灯油の円の商品券を配布しており、円の商品券を配布しており、円の商品券を配布しており、円の商品券を配布しており、



たい。 ないが、必要時には対応をし



議員

修

券給付による生活支援を実施で、本町は1万円の商品他の自治体より先行し

吉田

と比べ充実していると思う。した。内容についても他市町

きないか。 お海道のある自治体で のを開始した場合、制度化で が大幅に上昇した場合に福祉 が大幅に上昇した場合に福祉 が大幅に上昇した場合に福祉

問 通勤や通院などの燃料 後も3割増しプレミアム品券 販売事業など必要と思うが。 販売事業など必要と思うが。 した際、プレミアム品券の発 した際、プレミアム品券の発 した際、プレミアム品券の発 した際、プレミアム品券の発



問 議会報告会の中で、灯 による では 国の福祉 をしてほしいとの要望があったが、現金支給についての考 たが、現金支給についての考 えは。 高齢者に対する現金支給 高齢者に対する現金支給 高齢者に対する現金支給 高齢者に対する現金支給 まり 241号 により 241号 により 1500円 で、灯 241号 により 1500円 で、 1

 みのような小さな子猿が何り、またある朝はぬいぐるもに鳥の鳴き声が聞こえた宅のベランダから朝陽とと宅のベランダから朝陽とと

いす

す。今後ともよろしくお願努力していきたいと思いま添ったケアーができるよう一人ひとりの利用者に寄り

不安になったほどです。

ただいています。 の看護師として働

か

?せて.

# 七ヶ宿に移住



瀬見原地区 舘山 圭子 さん

どの様々な音の中で暮らした時中、車や電車、バスなで、商店街も多くあり、四館市に住んでおりましたの館市に住んでおりましたのに移り住んで早9ヶ月にないます。以前は北海道の函

ていました。
だの様々な音の中で墓が時中、車や電車、バで、商店街も多くあり 七ヶ宿町に来て、 、町全体がとても町に来て、先ず驚

4 る「ディサービス」で臨時) 会福祉協議会で運営してい 昨年11月からは、町の社ことだと思います。 たことのない鮮やかな美しで、秋の短い北海道では見葉は色とりどりの美しさ乗は色とりだりの美しされに見た「材木岩」の紅 葉は色とりどりの美人秋に見た「材木岩」の感動しました。 できました。とても幸せな たりした時間を過ごし、町の豊かな自然の中でゆっ 日々の生活を楽しむ余裕も さでした。今では、 なり、その美しさにとても一面エメラルドグリーンにルである「七ヶ宿ダム」が夏には、この町のシンボー 七ヶ宿

こういうことなんだと実感をした。その時自然が豊かとはない。子猿はとても可愛ました。子猿はとても可愛ました。子猿はとても可愛ました。子猿はとても可愛ないでいる姿に遭遇したりした。子猿はというとはない。

定例会のお知

令和4年3月2日から 14 日までの日程で、令和4年第1回定例会を開催予定です。多くの 方々の傍聴をお待ちしております。

なお、詳細な日程は2月下旬に決定する予定ですので、詳しくは、議会事務局までお問い合 わせください。

ます。

これからも議会や町に対

皆様にも寄稿をお願いをしてい

「私のひとこと」では

町

民

0

副委員長 議会広報特別委員会 委 委 員 長 員 五十嵐 梅 渡 吉 部 津 田 政 敏 英

志夫修

梅津

かたのは、町全体がとても がたのは、町全体がとても がたのは、町全体がとても がたのは、町全体がとても

令和3年11月1日発行の「しちかしゅく議会だより240号」の記載に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

視した構

成を重ねています。 より読みやすさを重 る写真やイラストなどを選 をわかりやすくまとめ、

び、

お伝えしなければいけない内容 や一般質問など町民の皆さんに

関連す

お詫び

幸

特別支援学級増設工事設計業務 ×誤 781万円

してのご意見をお聞かせくださ

OIE 特別支援学級増設工事設計業務及び増設工事 781万

議会だよりにご意見をお寄せください。

広報特別委員会では、より良い議会だよりを目指しております。 お気軽にご意見・ご要望をお聞かせ下さい。

▷連絡先 七ヶ宿町議会事務局 🏚 37-2197 FAX 37-2198

束を願っています。

い。結びに、

コロナ禍の早期収

12月定例会の傍聴者 は、2名でした。

と毎回

「議会だより」

年

4

回

の定例会が終了す

くりが始まります。

審議の結果 の紙面